

地 域 人

vol. 17



「みんな仲間なんだよという気持ちを胸に」

浜田市高齢者クラブ連合会 会長 長見 邦尚

浜田市高齢者クラブ連合会とは

私は益田高校を卒業後、東京に出て40年ほど住んでいました。そして、長男ということもあり両親が年を取ってきまして、昭和59年に浜田へ戻ってきました。帰ってすぐに大麻地区長寿会に入会していろいろな仕事をしていくうちに、浜田市高齢者クラブ連合会長の指名を受け現在に至っています。

高齢者クラブ連合会というのはいわゆる老人クラブのことです。65歳以上の高齢者の集まりですが、それより若い人も参加しています。浜田市内の各地区に支部があり、会員数は男性1075名、女性1826人の計2901名になります。健康、生きがいづくりの推進と友愛活動の推進について重点的に取り組んでいます。

活動内容について

軽スポーツをすることが多く、中でもグラウンドゴルフの人気の高いです。グラウンドゴルフ大会も実施していて、市の陸上競技場だけでなく隣の野球場もお借りして行うほどの盛況となっています。また、ペタンクも参加者が多く、人気の競技となっています。女性部の活動も活発で、作品展を毎年開催しています。いわみーの1階をお借りしても飾りきれないほどの絵画や写真、書道にパッチワークなどいろいろな作品が展示されます。素晴らしい作品ばかりなので、市役所や新聞社に声を掛けて多くの人に見ていただくようにしています。このほかにも、子ども「見守り隊」活動や防犯・防災・交通安全対策、奉仕活動など各地区がそれぞれ様々なことに取り組んでいます。昨年には、浜田市内の高齢者クラブで全国表彰をもらった地域がありました。みんなで集まり、料理を作って食事会をするだけでなく、歩くのが大変で集まりには出られないという方たちに作った料理を持って行く活動が高く評価されました。この活動のように、みんな仲間なんだよという気持ちを各地域で広げていきたいと思っています。

健康長寿の地域を目指して

世界に誇る長寿国である日本の中でも上位の島根県ですが、数字の上だけでなくその地に暮らしている皆さんが元気であることが大切です。健康であれば何でも取り組めます。元気で地域のことには知らないよと家こもったりする人もいますが、そんな人たちでもグラウンドゴルフやペタンクの競技参考書を見せたりして何歳になっても大丈夫と誘って参加してもらうこともあります。多少足の具合が悪くても、友だちに車に乗せてもらうなどして軽スポーツや地域の行事に参加してもらい、スポーツの楽しさや地域参加の充実感を体験して頂いています。高齢化率34%と高い浜田市ですが、会に入ってもらって元気で長生き健康長寿の地域にしていこうといつも言っています。祭りでも公民館の活動でも会に入っているとさらに参加が楽しくなります。みんなで賑やかに楽しく地域で活動していきたいと思っています。



浜田市高齢者クラブ連合会の活動の様子